

# 新型デジタルX線TVを導入しました

## 高画質で患者様にも優しい検査が実現

千曲中央病院では、消化管造影検査等の際に用いる新型の「デジタルX線TVシステム」を導入しました。最新鋭の画像処理テクノロジーを搭載し、これまでの機械より撮影画像が高画質となり、病変部分がより分かり易くなりました。また、患者様が横になる寝台部分もフィット感と安全性が向上し、長時間の検査でも苦痛が軽減することが期待されます。

当院放射線科では、これからも精度と安全性の高い検査に努め、地域の皆様の健康向上に寄与してまいります。



新しく導入したデジタルX線TVシステム  
「ZEXIRA I.1 Version SL」(TOSHIBA 製)

### 消化管造影検査とは

デジタルX線TVシステムを使用する検査の代表的なものが「消化管造影検査」です。

バリウムなどの造影剤を飲みながら、食道や胃、十二指腸、すい臓などの形態や動き、粘膜の状態を観察して、がんや潰瘍などが無いかどうかを調べます。